



2026年3月1日発行

ITC-J 第44期 通信 No.8

第44期テーマ 「柔軟に進化」
 第44期大会テーマ 「ごきげんさん」

開催日：2026年7月8日(水)・9日(木)
 会場：ホテル日航大阪

2026年3月1日現在 53クラブ 会員数590名



人形浄瑠璃文楽

会長 小八木 利子

柔らかな日差しに春の訪れを感じるころになりました。河津桜がちらほら咲き始め心弾みます。ミラノ・コルティナオリンピックも日本選手の活躍で多くのメダルを獲得して閉幕しました。4年に一度のこの一瞬にかけた選手の姿に感動致しました。

皆様には、お変わりございませんか？

各クラブではスピーチコンテストを終えられ、今期後半のプログラムやカウンスル第2回会合に向けてのご準備に勤しんでおられることでしょう。

教育資料委員会から毎号クイズをお届けしていますが、今回は議事法です。ご活用なさってください。

新 ITC-J ウェブサイトが更新されましたので、是非一度ご覧ください。

会報2号では、7月8日、9日に開催されます年次大会の全体講演、教育セッション、晩餐会、観光のご案内を掲載しております。皆様に大阪を楽しんでいただけるよう準備に励んでおります。是非ともご参加ください。お待ちしております。

次期会長 田中 英子

《CMTのご案内》

第44期年次大会2日目に来期のカウンスル運営研修会(CMT)を開催いたします。

日時：2026年7月9日(木) 15時40分～17時10分

開催部門	リーダー	コ・リーダー	参加者
会長	J第44期会長	J第45期会長 J第45期次期会長	各カウンスル会長
第一副会長	J第44期第一副会長	J第45期第一副会長	各カウンスル第一副会長

第二副会長	J 第 44 期第二副会長	J 第 45 期第二副会長	各カウンスル第二副会長
書記	J 第 44 期書記	J 第 45 期書記	各カウンスル書記
会計	J 第 44 期会計	J 第 45 期会計	各カウンスル会計
議会法規役員	J 第 44 期議会法規役員	J 第 45 期議会法規役員	各カウンスル議会法規役員
スピーチコンテスト	J 第 44 期 SC 委員長	J 第 45 期 SC 委員長	各カウンスル SC 委員長

詳細は後日連絡いたします。

関係者の皆様は是非ともご出席いただきますようお願い申し上げます。

第二副会長（会員委員長） 烏谷 まゆみ

第 2 回会員交流会を 3 月 24 日(火) Zoom で 20:00～21:30 まで開催します。

会員の皆様のご参加をお待ちしております。是非ともゲストもお誘いください。

申込みは 烏谷まゆみまで、2 月 22 日に配信した申込書でメールにてお願いいたします。

烏谷まゆみ i3t0c7@yahoo.co.jp

資料委員長 讃井 良子

教育資料委員会から 6 回目のクイズです。

<クイズ>

- ① 動議の提出者は提出した動議に反対意見を述べてもよい。
- ② 動議の提出者は提出した動議に反対の投票をしてもよい。
- ③ 動議は肯定文で提出する。

ウェブサイト委員長 南野 利江

過去の「会報」と「大会冊子」はすべて、新 ITC-J ウェブサイトからも見ていただけるようになりました。会報・年次大会のページからご覧ください。

大会準備委員長 田中 和美

年次大会申込みについてのご案内です。

1. 登録・昼食・晚餐会・欠席協力金の第 1 回締切日は 2026 年 3 月 27 日(金)、最終締切日は 5 月 13 日(水)です。送金期間は 5 月 14 日(木)～ 5 月 21 日(木)です。
皆さまの申込みを 心待ちにしています。
2. 宿泊に関しましてはハートンホテル心齋橋、ニューオオサカホテル心齋橋共に 3 月末まで募集中です。変更・キャンセルにつきましては 4 月 24 日(金)までは各自で堤其美子宿泊委員長までお申し出ください。4 月 25 日(土)以降は、各自で直接ホテルに連絡をお願いいたします。
3. 観光申込みは 3 月 10 日(火)～3 月 17 日(火)の期間に個人もしくはグループで、メールにて行ってください。添付の年次大会観光申込書に記入し、下記の 2 名の両アドレスに同時に送信をお願いします。

観光委員長 佃真夕美 tsukuda8565@gmail.com

観光委員 後藤英子 eiko510@ares.eonet.ne.jp

「大阪探訪」第8回は**文楽**です。

文楽とは人形浄瑠璃文楽のことで、日本を代表する伝統芸能の一つで、太夫、三味線、人形が一体となった総合芸術です。1955年に重要無形文化財に指定され2009年にユネスコの無形文化遺産に登録されました。その成り立ちは江戸時代初期にさかのぼり竹本座や豊竹座をはじめいくつかの人形浄瑠璃が盛衰を繰り返し、幕末、植村文楽軒が大阪で始めた一座が最も有力で中心的存在となり、その名を「文楽座」というようになり、今の「人形浄瑠璃文楽」となりました。現在、大阪の「国立文楽劇場」が本拠地として公演されています。

[文楽とは？初心者でもわかる楽しみ方や歴史をわかりやすく解説](#)

【添付】

1. 年次大会準備委員会
① ITC-J 第44期年次大会観光申込書

<クイズ解答>

① × ② ○ ③ ○